2027 年度　臨床専門専修科生研修プログラム

講座名	口腔健康科学（スポーツ歯学研究室）
主任教授	福田 謙一
プログラム責任者名 （プログラムの管理・運営）	中島 一憲
プログラム修了時に資格要件を満たす学会認定等の名称	日本スポーツ歯科医学会認定医 日本パラスポーツ協会公認パラスポーツ医 日本補綴歯科学会認定医
研修期間（入学時期）	2027 年 4 月～　2028 年 3 月（原則として１年間）
受入れ人数（総数）	若干名（毎年度）
指導医	中島 一憲、武田 友孝
修了の認定要件	規定の課題のクリア

プログラムの目的

〇 スポーツ歯科医学の専門知識を理解すると共にマウスガードの調製法及び顎機能測定や咬合と全身機能との関連に関する計測機器の取り扱い方などの習得を目的とすると共に正しい咬合の調整法（付与の仕方等）を理解する。
〇 日本スポーツ歯科医学会の認定医習得に必要なマウスガード講習、スポーツ選手に対するマウスガードの提供（５症例以上）ならびにスポーツ選手または愛好家に対する歯科治療終了症例（３症例以上）を満たすことを目的としている。

ユニット

スポーツ歯学研究室の臨床専門専修科プログラム

一般目標（GIO）

上記学会および協会の認定資格を取得するために、知識、技能を修得する。

行動目標（SBOs）

カスタムメイドマウスガードの製作ができる。
カスタムメイドマウスガードの種類を説明できる。
スポーツ選手に適切な治療ができる。

方略（ＬＳ）

講義、実技（実習）、臨床

評価（ＥＶ）

観察記録、レポート、実技試験

プログラム修了時における学会認定医等の具体的申請基準

日本スポーツ歯科医学会の認定医申請には、要件を満たす会員暦、学会、認定医研修会への出席のほか、日本スポーツ歯科医学会または日本臨床スポーツ医学会などの関連学会での発表（１回以上）、投稿（１回以上）、認定施設または学会認定の講師により行われるマウスガード講習の履修（１回以上）、スポーツ選手または愛好家に対する歯科治療終了症例（３症例以上）、カスタムメイドマウスガードの製作提供（５症例以上）が必要である。この中でマウスガード講習の受講、スポーツ選手または愛好家に対する歯科治療終了症例、カスタムメイドマウスガードの製作提供要件の３つを本プログラムで満たすことが出来る。また、日本補綴歯科学会認定医も３年以上の臨床経験と十分な症例数を必用とする。

問合せ先	教授・中島一憲（knakaji@tdc.ac.jp）